

組合長あいさつ



桐生広域森林組合

代表理事 組合長 村上利朗

本日はお忙しい所、総代の皆様にご出席いただき、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルスのため、限られた来賓の皆さまのご出席を賜り、本総代会を開催させていただきます。

去る第19回及び第20回の通常総代会については、新型コロナウイルス感染拡大の都合上、やむを得ず書面決議の奨励にご協力いただき、組合員の皆さまには大変ご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

今年度につきましては、万全な感染対策を講じ、また、限られた来賓の皆さまのご出席を賜り、本総代会を開催させていた

だきます。

さて、長い間、事業不振でありました林業を取り巻く環境は、国の「森林環境譲与税」や「森林経営管理制度」等の新たな仕組みが始まったこと、さらに、昨年から貿易用コンテナ不足や米国の需要回復などによるウッドショック等により、国産材への需要が高まっております。林業界にとって久しぶりの追い風となっており、組合の事業もその恩恵を受け順調に推移しております。

これも偏に組合員は勿論のこと、関係各位のご尽力の賜物であり、心よりお礼と感謝を申し上げます。

さて、当組合もこの1年、組合員への還元を高めるとともに、組合の健全経営を図りながら、役員一丸となり事業活動に取り組みで参りました。

今後も、

地域における林業生産活動の担い手として、更なる組織の基盤強化と合理化を図り、林業発展のために貢献して参ります。

引き続き、組合員の皆様には、重ねてご理解・ご協

力をお願いしますと共に、各関係機関のより一層のご指導・ご支援をお願い申し上げます。

